

A stylized illustration of a field of flowers. The background is a vibrant green, textured with brushstrokes. Overlaid on this are numerous thin, black vertical lines representing stems. At the top of these stems are clusters of small, dark, circular shapes representing flower heads. The overall effect is that of a dense field of flowers, rendered in a minimalist, graphic style.

9th YAMANASHI UNIVERSITY

CHARITY CONCERT

御 挨 拶

県民の皆様、本日はようこそいらっしゃいました。

初夏の陽ざしのもと、ここに第9回目のチャリティー音楽会を開催する運びとなり、皆様の暖かい御支援に深く感謝致します。

大学の自治活動の一環として活動している音楽系サークルが一堂に介して、県民の皆様と交流の場をもつことができますことは、私達にとって喜ばしいことでもあります。まだまだ至らぬ点も多いかと思いますが、最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

尚、この音楽会による純益は、山梨県の社会福祉事業へ寄附させていただきます。

最後に、この音楽会の開催に御協力下さいました皆様方に厚く感謝の意を表します。

昭和47年7月2日

山梨大学工学部学友会

理事長 瀬 崎 努

PROGRAM

1. マンドリンクラブ

conductor 猪 早 逸 郎
concert master 後 藤 正 彰

《ラテン音楽のひとつ》

- ・黒い瞳 ・アンダルシア ・マリア・エレナ
- ・シボネー ・ある恋の物語 ・マカレナの乙女

2. 合 晶 団

指揮 早田克己 伴奏 市川美恵子

I 黒 人 霊 歌

- ・Deep River ・Nobody Knows The Trouble I've Seen
- ・Swing Low Sweet Chariot
- ・Don't Be Weary Traveler
- ・Wade In De Water

II 愛 唱 歌

- ・緑の森よ ・夏の夕べ ・ともに手を取り ・草原の別れ
- ・神ともにいまして

3. ギタークラブ

I 重 奏

- ・アペマリア ・二つのモーツアルトの施律
- ・弦楽四重奏「皇帝より」第二楽章……ハイドン

II 合 奏 指揮 矢 島 勉

- ・イギリス組曲第5番ホ短調…… J・Sバッハ
- ・イギリス組曲第6番ニ短調…… J・Sバッハ

4. 邦 楽 部

- ・千鳥の曲 作曲 吉 沢 検 校
- ・雲井獅子

…………… 休 憩 ……………

5. 管 弦 楽 団

指揮 依 田 竜 彦

- ・交響曲第8番ロ短調「未完成」F. Schubert

6. 黒い瞳の会

- ・出発の歌 ・翼を下さい ・浜辺の歌 エレンカ・他

7. 軽 音 楽 部

- ・ヤスガールの農場 ・ミシシッピ、クィーン・他

≡ ≡ マンドリン・クラブ ≡ ≡

■ あいさつ

私達マンドリンクラブも今年で満11才をむかえ、現在80余名を数える大家族となりました。音楽というものを通して人間形成をなすべく努力しております。

ラテンはなぜか日本人の心に溶け込みやすく、以前から親しまれていましたが、きょうはこのラテンナンバーを特集してみました。皆様がよく知っている曲ばかりだと思います。

尚、本日はポピュラーばかりですが、我がクラブの本質はオリジナルにあると考えておりますので、その発表の場として11月11日に第10回定期演奏会を同じ会場で開催することを計画しておりますのでぜひおいで下さい。

未熟な私達ですがこの演奏を通じて皆様にマンドリン音楽に親しんでいただき、また多少なりとも私達の努力をくみとっていただけたらと思います。

◀ ラテン音楽のひととき ▶

conductor	猪 早 逸 郎
concert master	後 藤 正 彰

◎ OJOS NEGROS (黒い瞳)

Vincente Greco 作曲

黒い瞳に黒い髪、美しいジプシー娘のまなざしに、ふと知りそめた恋心を描いた美しいコンチネンタル・タンゴの名曲です。エキゾチックなメロディーにこめられた何とも言えない哀愁をお楽しみください。

◎ ANDALUCIA (アンダルシア)

Ernesto Lecuona 作曲

E. レクォーナが作曲した6曲からなるピアノ・コンチェルト「アンダルシア組曲」の2番目の曲で、3拍子の舞曲の形式をとっています。また作曲者自身の編曲で「そよ風と私」という題名でも知られています。

◎ MARIA ELENA (マリア・エレナ)

Lorenzo Barcelate 作曲

この曲は1929年作曲され、当時のメキシコ大統領夫人マリア・エレナにささげられたものです。美しく、優雅な貴婦人の面ざしを、マンドリンの調べで想い浮かべてください。

◎ SIBONEY (シボネー)

Ernesto Lecuona 作曲

原題は「カント・シボネー」(シボネーの歌)といい、キューバの原住民インディオのシボネー族の美しい娘によせた恋を歌ったカンシオン(スペイン風の歌曲)です。

◎ HISTORIA DE UN AMOR (ある恋の物語)

Carlos Almaran 作曲

哀愁の味たっぷりのボレロです。C. アルマランは最愛の夫人に先立たれた悲しみから、ある夜、突然床から起きあがるやいなや、ピアノに向い作曲したというエピソードがあります。

◎ VIRGEN DE LA MACARENA (マカレナの乙女)

B. Bautista Monterde 作曲

マンボの王様ペレス・プラードの「闘牛士のマンボ」として有名で、一抹の哀愁に彩られながらも、情熱的な力強いメロディーが印象的です。



①

7月2日(日)午後1:00～・県民会館大ホール

出演 マンドリンクラブ・合唱団・ギタークラブ・邦楽部・管弦楽団・黒い瞳の会・軽音楽部
主催 山梨大学工学部学友会
後援 テレビ山梨・毎日新聞社甲府支局・読売新聞社甲府支局
協賛 朝日新聞社甲府支局・山梨日日新聞社・山梨放送